

巻頭言

日本教職員バドミントン連盟会長
高橋 英夫



親愛なる日本教職員バドミントン連盟会員の皆様に於かれましては、益々ご清祥の事と拝察致します。日頃より私共連盟の活動に大変温かいご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は岡山県岡山市において第64回全日本教職員バドミントン選手権大会を開催し、会員の多くの皆様の大勢のご参加を賜り、成功裡の内に無事終了することができました。厚く御礼申し上げます。併せて、今年の2月中旬には第15回の節目を迎えた全日本教育系学生バドミントン選手権大会も本大会のホームグラウンドともいえる葛飾奥戸総合スポーツセンターで実施し、当番校の日本女子体育大学と急遽手伝ってくださった東京理科大学の学生諸君による大会運営も円滑になされ、また筑波大学、東京大学、千葉大学、順天堂大学、愛知教育大学、福岡教育大学、東京女子体育大学を始めとする多くの名門大学の参加を頂き、感謝に堪えません。

このJEF機関誌も例年通り夏・冬号と計2回発刊致しました。編集校正等にご尽力頂きました石原常任理事に心より感謝申し上げます。

扱て、本年の全日本教職員バドミントン選手権大会は8月4日（研修会・開会式）から8日まで、大阪府の大阪市（開会式）、枚方市、大東市、四条畷市で開催される予定です。近くにはユニバーサルスタジオや多くの商業施設のある大都市での開催です。そして何といても食道楽の街大阪です。皆さま奮ってご参加くださるようお願い申し上げます。

BWF（日本協会）よりニュースを一つ、2026年4月のBWF総会時に於いて新スコアリングシステム（15点3ゲーム制）が2027年1月4日より採用されることになりました。但し、（公財）日本バドミントン協会よりの通達では、今年度の全日本総合バドミントン選手権大会はこの新スコアリングシステムを採用実施するとの事でした。よって本大会の一般単複も採用せざるを得なくなりました。結局、本連盟の定例理事会に於いて、今年度の大阪府教職員大会より全ての種目でこの新スコアリングシステムを採用実施することとなりました。新ルールの詳細は、今年度BAJ発行のバドミントンルールブックの中のP28の代替スコアリングシステムに記載されている通りですので、いささかの懸念はありますが、大会運営については特に問題はないと思います。ただし、入念な事前の準備は必要です。選手、スタッフを含めた皆様のご健闘をお祈り致します。

私共日本教職員バドミントン連盟は新体制に移行して二年目になりますが、本年も全会員が心をつにし、今後共（公財）日本バドミントン協会の揺るぎない傘下団体の一つとして、更なる飛躍・発展を期して精進してまいりたいと思います。関係各位に於かれましては本連盟に格段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

目次

・巻頭言

・第六十四回
大会研修会報告

・第十五回
全日本教育系学生
バドミントン
選手権大会

・表紙の人